

〈出力ユニット仕様比較表〉

仕様		形名	MELSEC-Aシリーズ	MELSEC-Qシリーズ
			AY50、AY50-UL (シンクタイプ)	QY50 (シンクタイプ)
出力点数			16点	16点
絶縁方式			フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁
定格負荷電圧			DC12/24V	DC12-24V
最大負荷電流			0.5A/1点、2A/1コモン	0.5A/1点、4A/1コモン
最大突入電流			7A 10ms以下、3.5A 100ms以下	4A 10ms以下
OFF時漏洩電流			0.1mA以下	0.1mA以下
ON時最大電圧降下			DC0.9V(TYP)0.5A、 DC1.5V(MAX)0.5A	DC0.2V(TYP)0.5A、 DC0.3V(MAX)0.5A
応答 時間	OFF→ON		2ms以下	1ms以下
	ON→OFF		2ms以下(抵抗負荷)	1ms以下(定格負荷、抵抗負荷)
内部消費電流			115mA(TYP.全点ON)	80mA(TYP.全点ON)
サージキラー			バリスタ(52~62V)	ツェナーダイオード
ヒューズ			有	有
コモン方式			8点1コモン	16点1コモン
外部接続方式			20点端子台	18点端子台

- (注) 1. 1コモンあたりの点数が、8点/1コモン(2回路)→16点/1コモン(1回路)となるため、MELSEC-Aシリーズ側の端子番号TB9、TB19およびTB10、TB20を分離して使用されている場合は、配線の変更が必要となります。
2. 出力ユニット仕様比較表に掲載されていない詳細仕様、および一般仕様に関しては、ご使用になる出力ユニットのユーザーズマニュアルを参照してください。
尚、MELSEC-AシリーズとMELSEC-Qシリーズで仕様が異なる部分は、置換える上で仕様の制限を受けるところです。接続機器の仕様をご確認ください。
3. は、MELSEC-Qシリーズのユニット仕様が接続する機器、設備の仕様を満たすことを確認してください。